

令和6年度 江戸川区立大杉小学校 人権教育 年間指導計画（第5学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『『人権教育プログラム（学校教育編）』p14 人権教育の年間指導計画（例）』を必ず参照し作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、**個別的な視点からの取組を中心に**関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<b>学級経営</b>	学級目標に人権教育のねらいを位置付ける。	自分の大切さや他の人の大切さを認められるようにする。			一人一人が何事にも全力で取り組み、それぞれが力を発揮しながら活躍できるようにする。				1年間の学校生活を振り返り、最高学年になることの意識や準備をする。		
<b>各教科・読書科</b>	国語「ひみつの言葉を引き出そう」 話し手の目的や自分の意図に応じて適切なコミュニケーションを図る。	外国語「自己紹介をしよう」 外国語で自己紹介をする活動を通して、進んでコミュニケーションをとろうとする態度を育てる。	理科「生命のつながり①」 命の尊さに気づき、生命を尊重しようとする態度を育てる。	体育「心の健康」 人との関わりが心にも与える影響を理解し、自分の感情をコントロールしたり相手の気持ちを理解したりできるようにする。	社会「米づくりのさかんな地域」 米づくりに関わる人々の努力や工夫を捉え、適切に表現する。	国語「よりよい学校のために」 意見が対立したときに、話し合うことの大切さやその方法を知る。	社会「これからの工業生産とわたしたち」 我が国の工業生産と外国のつながりを理解させる。	国語「あなたはどうか考える」 意見文を書いて読み合い、相手の良いところを見つけ、互いを認め合う力を育てる。	音楽「プラスバンド」 一人一人が楽器を引き継ぎ協力しながら演奏することの楽しさに気づかせ、豊かな情報を養う。	家庭「ミッションにトライ！手作り生活」 工夫しながら活動することで、よい生活をしようとする態度を養う。	理科「生命のつながり④」 命の尊さに気づき、生命を尊重しようとする態度を育てる。
<b>特別の教科 道徳</b>	個性の伸長 自分の特徴を知り、長所を伸ばしながら前向きに生きる態度を養う。	友情 相手のことを考えながら友情を深める態度を育てる。	自然愛 自然の偉大さを知り、自然を守るために行動しようとする態度を養う。	郷土愛 わが国や郷土の伝統と文化を大切に、国や郷土を愛する態度を養う。	生命尊重 かけがえのない生命を尊重する態度を養う。	友情 友達と互いに信頼し、よさを認め合える関係を築く態度を育てる。	家族愛 家族の幸せを求め、家庭生活を充実させようとする態度を養う。	国際理解 他国の人々や文化について理解し、日本人としての自覚をもって行動しようとする態度を養う。	公正公平・正義 一人一人が違うことを理解し、差別や偏見を解消する態度を育てる。	集団生活の充実 自分の役割を自覚し、協力し合いながら、よりよい集団生活のために行動する態度を養う。	勤労・社会奉仕 働くことや社会に奉仕することの意味を考え、公共のために役立ちようとする態度を育てる。



総合的な学習の時間	大杉米を育てよう 米についての調べ学習や米作り体験を通して、主体的、協力的に取り組む態度を育てる。 また、生命を尊重しようとする態度を身に付けさせる。					福祉について考えよう「障害者」 手話を使ってコミュニケーションする。				
						プラスバンドを引き継ごう 6年生に感謝の気持ちをもつとともに、協力して練習し、自他の良さを認め合う。				
特別活動	高学年として 学級目標や自分の目標を考えさせる。	インターネットの 使い方を考えよう 「SNSの使い方講座」 ネット上の人権侵害の状況を理解し、自他の人権を尊重する態度を育てる。	1学期の振り返り 1学期を振り返り、自分や友達の頑張りや活躍を認め合う。	いじめのない学級を作ろう 「子供」 学級を振り返り、いじめを許さない態度を育てるとともに、よりよい人間関係を醸成する。		人権標語の作成 お互いの大切さをテーマに作成する。 人権週間	ありがとうの木 友達にしてみたら嬉しかったことを紹介し合い、友達に親切にしようとする心情を育む。	ピンクシャツデー いじめ防止に向けて意識を高める	1年間を振り返って 1年間の学校生活を振り返り、自己の成長を確認し、進級に向けて新たな目標を考える。	
その他	1年生を迎える会 1年生の入学を祝う気持ちをもたせる。 保護者会 学校の人権教育の目標や方針について説明する。	運動会 友達と協力することの大切さを知る	職場体験(地域社会との交流) 職場体験を通して、自己肯定感を高める。	大杉まつりに向けて 出し物の準備を通して、協力して助け合おうとする態度を育てるとともに、地域への愛着をもつ。	大杉芸術祭 作品鑑賞や発表を通じて、自分や友達の良さを認め合う。	奉仕活動 協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を養う。	6年生を送る会 6年生への感謝の気持ちを表すとともに、最高学年への自覚をもつ。			
読み聞かせ(保護者との交流) 考える力、感じる力、表現力を育てると共に、豊かな情操を育てる。										

「 」=個別的な視点からの取組(末尾の「 」内は人権課題)    ⇔ =関連的な指導    ≡ =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。